

令和7年度

**箕面グリーンロード
料金割引社会実験結果**

令和8年5月

箕面有料道路（箕面グリーンロード）社会実験協議会

1. 社会実験の概要

(1) 現状と課題

- 箕面有料道路（箕面グリーンロード）は、箕面北部、豊能及び能勢と大阪市街地を結ぶ重要な道路で、同地域の活性化に不可欠なインフラのひとつ。
- 平成19年5月の供用開始以後、本路線のPRを実施し、交通量は増加傾向を示しているものの、事業計画収入には至っていない。
- 道路利用者からは、「箕面グリーンロードができたことで大変便利にはなったが、通行料金が高いため、利用しにくい。」という声が多い。
- このため、本路線のさらなる利用促進を図るための具体的な方策が必要として平成21年7月20日から料金割引社会実験を実施。

(2) 社会実験の目的

- 箕面グリーンロードの収支改善
- 箕面森町のまちづくり促進及び北大阪周辺の各市町等と連携した地域活性化
- 並行する一般国道423号や周辺道路から箕面グリーンロードへの交通転換

(3) 令和7年度料金割引社会実験の内容

- 実験期間：令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）（365日）
- 対象車種：普通車及び軽自動車等（現金及びETC利用者）
- 割引内容：普通車630円→420円（33%割引）、軽自動車等520→360円（30%割引）

(4) 社会実験の実施体制

- 「箕面有料道路（箕面グリーンロード）社会実験協議会」にて、社会実験を実施。

2. 社会実験の結果

(1) 交通量の変化

社会実験の割引対象車両（普通車、軽自動車等）の日平均交通量は10,579台/日であり、実験開始以前から約3倍の増加。

期 間	車 種	平日	休日	全日	
令和7年4月1日 ～令和8年3月31日	普通車	7,342(台/日)	9,391(台/日)	8,010(台/日)	
		対実験開始前週比	3.053	2.511	2.874
		対R6年度比	0.969	0.981	0.974
	軽自動車等	2,575	2,557	2,569	
		対実験開始前週比	3.652	3.153	3.495
		対R6年度比	1.022	1.010	1.018
	普通車+軽自動車等	9,917	11,947	10,579	
		対実験開始前週比	3.189	2.625	3.004
		対R6年度比	0.982	0.987	0.985
	全車種	11,365	12,586	11,763	
		対実験開始前週比	3.209	2.611	3.011
		対R6年度比	0.988	0.990	0.989

※料金割引の対象車種は、普通車及び軽自動車等（ETC及び現金通行車）

※全車種は、普通車、軽自動車等、中型車、大型車および特大車等

※「対実験開始前週比」とは、平成21年7月13日～同月19日の日平均交通量との比較

※「対R6年度比」とは、令和6年4月1日～令和7年3月31日の日平均交通量との比較

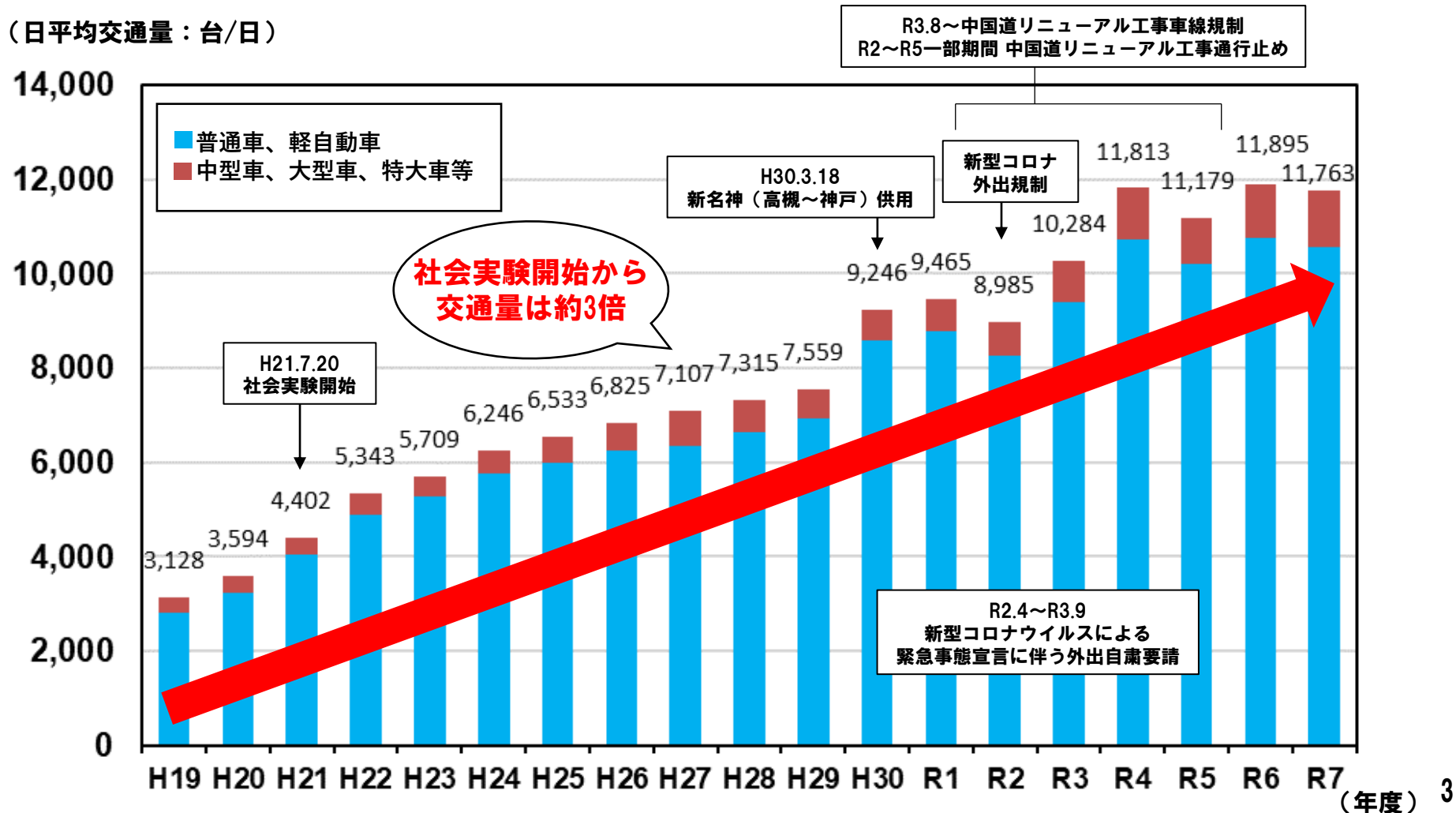
2. 社会実験の結果

(2) 年度別交通量の推移

令和7年度の日平均交通量（全車種）は11,763台/日であり、社会実験開始以降、増加傾向。

■年度別交通量の推移

(日平均交通量：台/日)

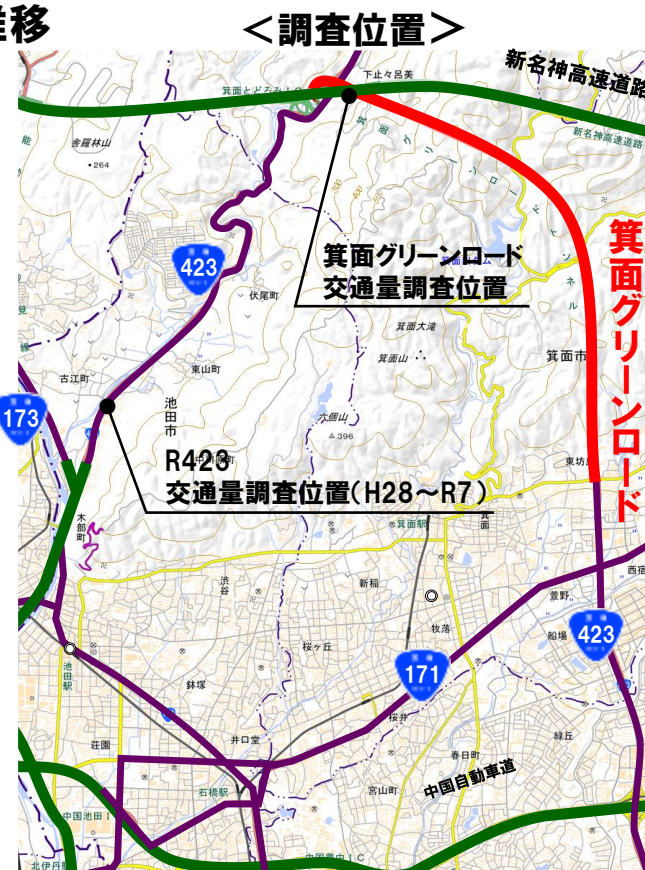
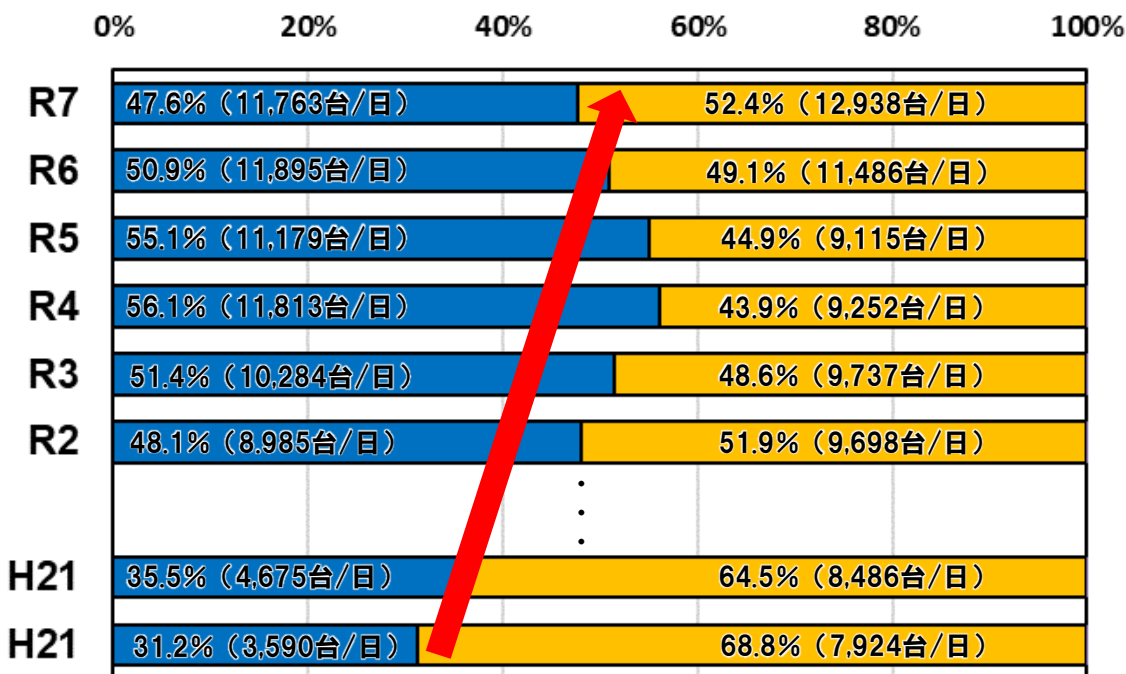


3. 社会実験の効果

(1) 周辺道路からの交通転換

箕面グリーンロードと、その並行する国道423号の交通量の割合について、比較すると箕面グリーンロードの割合が増加傾向にある。よって周辺道路から箕面グリーンロードへの交通転換が促進されていると考えられる。

■箕面グリーンロードと並行する423号の交通量割合の推移



実験前 (H21. 7)

箕面グリーンロード

一般国道423号

※一般国道423号の観測地点は下記のとおり

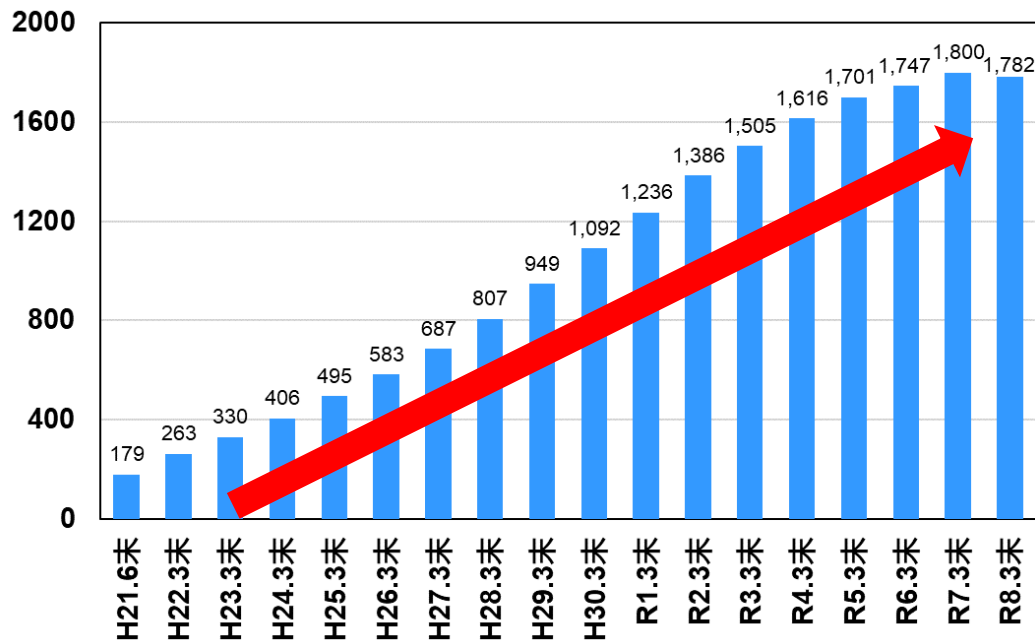
・H21：久安寺霊園付近（池田土木事務所にて調査） ・H28以降：旧細河小学校南交差点付近（大阪府警より車両検知器データ提供）

※R6.9より一般国道423号の車両検知器を更新

箕面森町においては、世帯数が増加するとともに施設整備等が促進されるなど地域活性化が図られている。

■箕面森町の世帯数の推移

(世帯数)



【出典】箕面森町の世帯数：箕面市町丁目別世帯人口数
(森町北1丁目～2丁目、森町中1丁目～3丁目、森町南1丁目～3丁目)

■箕面森町第3区域の主な開発状況

- R1. 10 【物流】サカタウエアハウス(株) 北大阪営業所・箕面倉庫 竣工
- R3. 4 【工場】アソー(株)箕面クリーン工場 竣工
- R3. 7 【物流】ロジプラザ箕面森町 竣工
- R3. 8 【工場】大成化工(株)箕面工場 竣工
- R3. 10 【物流】京神倉庫(株)箕面支店倉庫 竣工
- R4. 1 【物流】サカタウエアハウス(株) 北大阪営業所・箕面倉庫(第二期) 竣工
- R4. 3 【物流】箕面ロジスティクスセンター 竣工
- R4. 4 【工場】チコーエアテック(株)箕面森町工場 竣工
- R5. 1 【物流】アイミッションズパーク箕面 竣工
- R6. 2 【物流】ヒューテクノオリン(株) 箕面森町冷蔵倉庫 竣工
- R8. 3 【工場】スーパー工業(株)箕面工場 竣工
- R8. 7 【工場】コモライフ 着工(予定)

4. アンケート調査結果

(1) アンケート実施概要

令和7年11月～12月に箕面グリーンロード利用者及び沿線住民を対象にアンケート調査を実施した。

■箕面グリーンロード利用者及び沿線住民アンケート

- 調査方法：① 沿線住民アンケート（箕面市、池田市、豊能町、能勢町）
② 料金所にて調査票を配布
③ 大阪府HP
④ ポスター
⑤ SNS

○回収状況

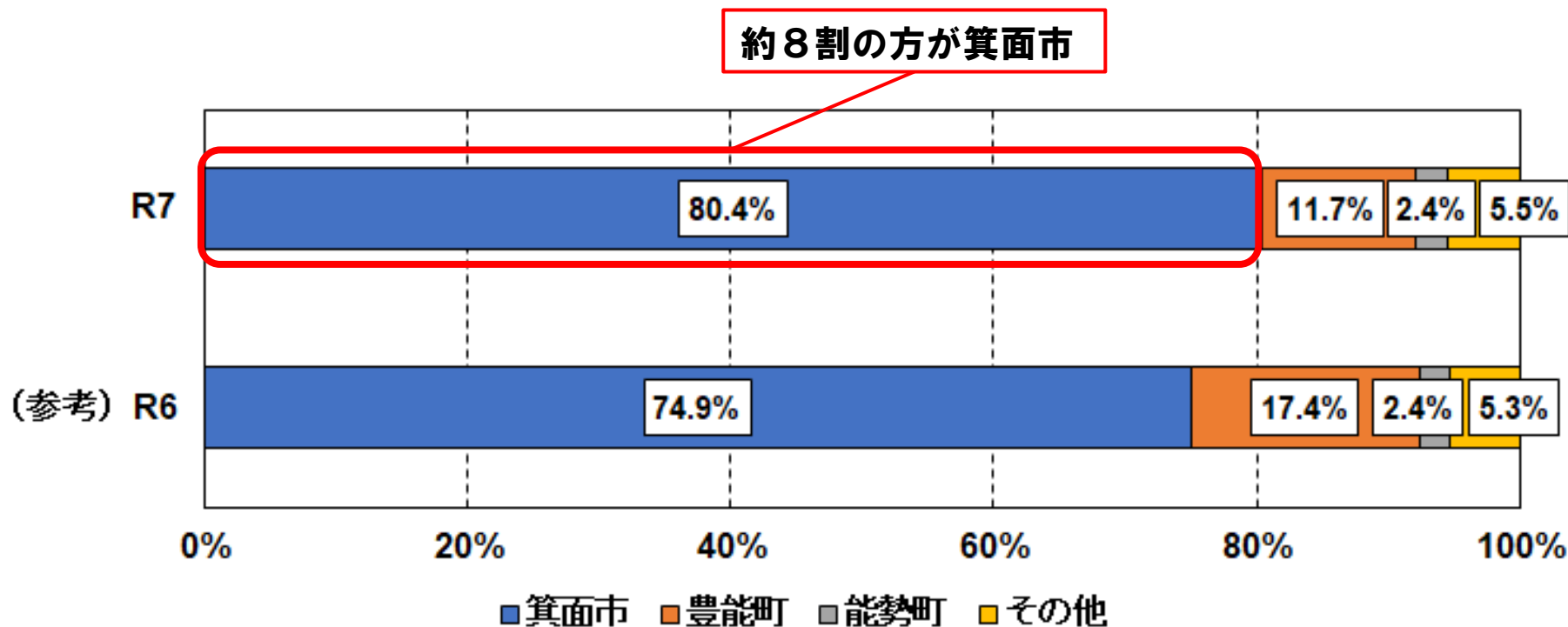
		R7	R6(参考)	R5(参考)
①	配布数	2,710	2,710	2,580
	回収数	1,137(42.0%)	747(27.6%)	1,054(40.9%)
②	配布数	1,500	1,500	1,500
	回収数	55(3.7%)	60(4.0%)	70(4.7%)
	③HPからのWeb回答数	41	119	40
	④ポスターWeb回答数	12	—	—
	⑤SNSからの回答数	42	—	—
	合計回答数	1,287	926	1,164

4. アンケート調査結果

(2) 居住地

アンケート回答者の内、約8割の方が箕面市、約1割の方が豊能町在住で、地域の方の利用が中心。その他に、川西市、宝塚市、尼崎市の方が見受けられた。

■居住地：（有効回答数 1286）

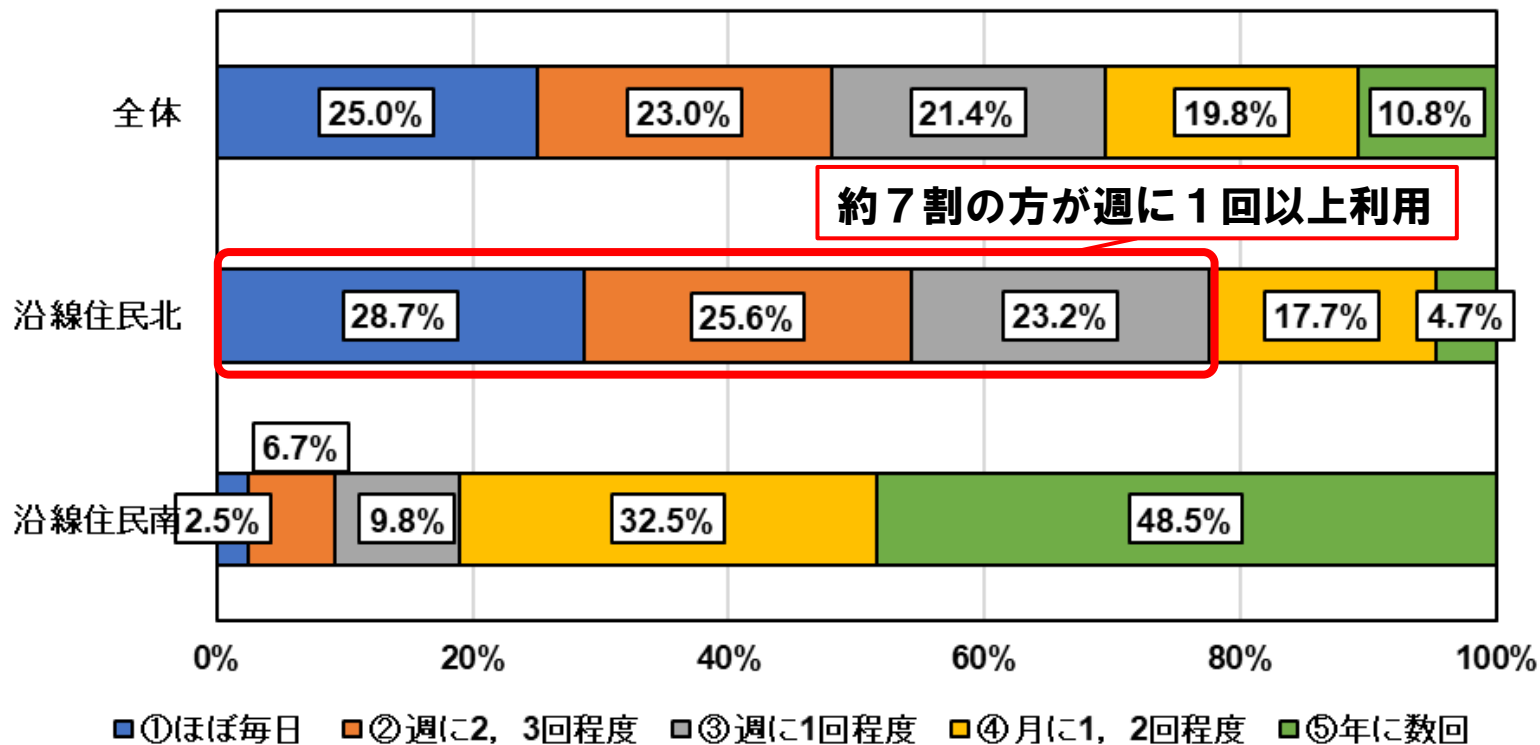


4. アンケート調査結果

(3) 利用頻度

利用頻度は、北側の沿線住民の約7割が「週に1回以上」と回答していることから**定期的な利用が見受けられる。**

■利用頻度：沿線住民北（箕面森町、止々呂美、豊能町、能勢町等）（有効回答数 1011）
沿線住民南（箕面市南部等）（有効回答数 163）

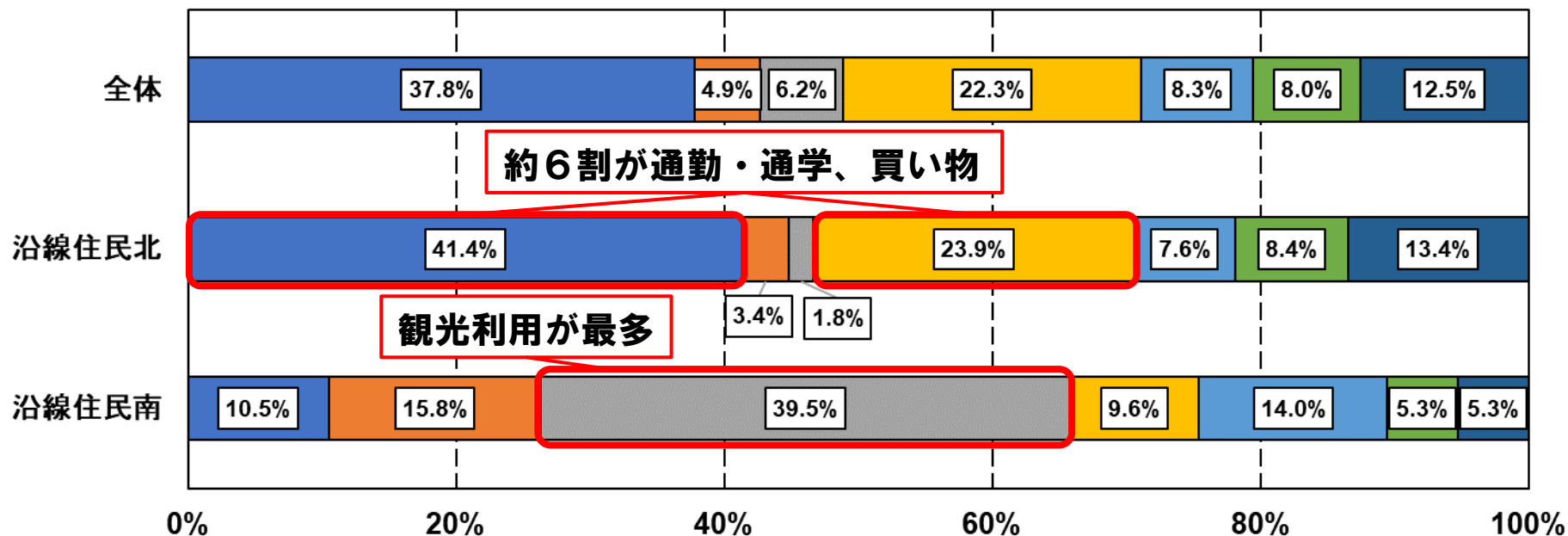


4. アンケート調査結果

(4) 利用目的 (平日)

平日の利用目的は、北側の沿線住民は「通勤・通学」、「買い物」で約6割を占め、「生活道路としての利用」が見受けられる。南側の沿線住民は「観光利用」が最も多い。

■平日の利用目的：沿線住民北（有効回答数 870）、沿線住民南（有効回答数 114）



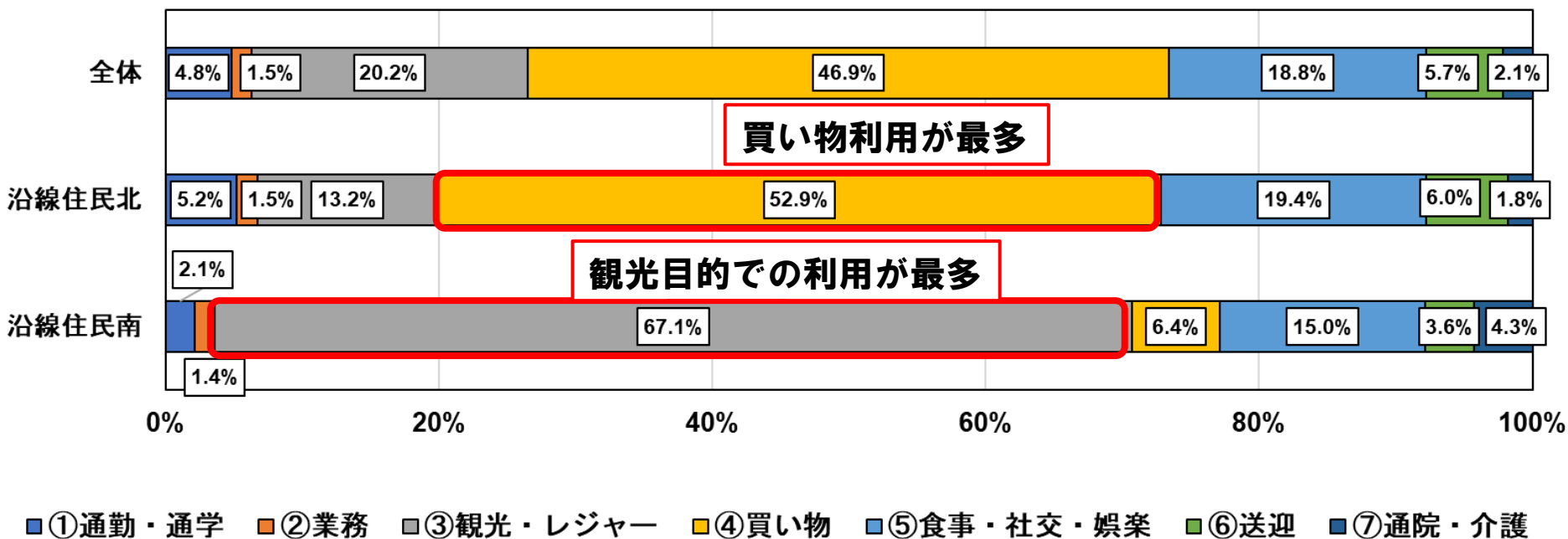
■①通勤・通学 ■②業務 ■③観光・レジャー ■④買い物 ■⑤食事・社交・娯楽 ■⑥送迎 ■⑦通院・介護

4. アンケート調査結果

(5) 利用目的 (休日)

休日の利用目的は、北側の沿線住民は「買い物」が最も多く、「生活道路としての利用」が見受けられる。南側の沿線住民は「観光利用」が最も多い。

■ 休日の利用目的：沿線住民北（有効回答数 939）、沿線住民南（有効回答数 140）

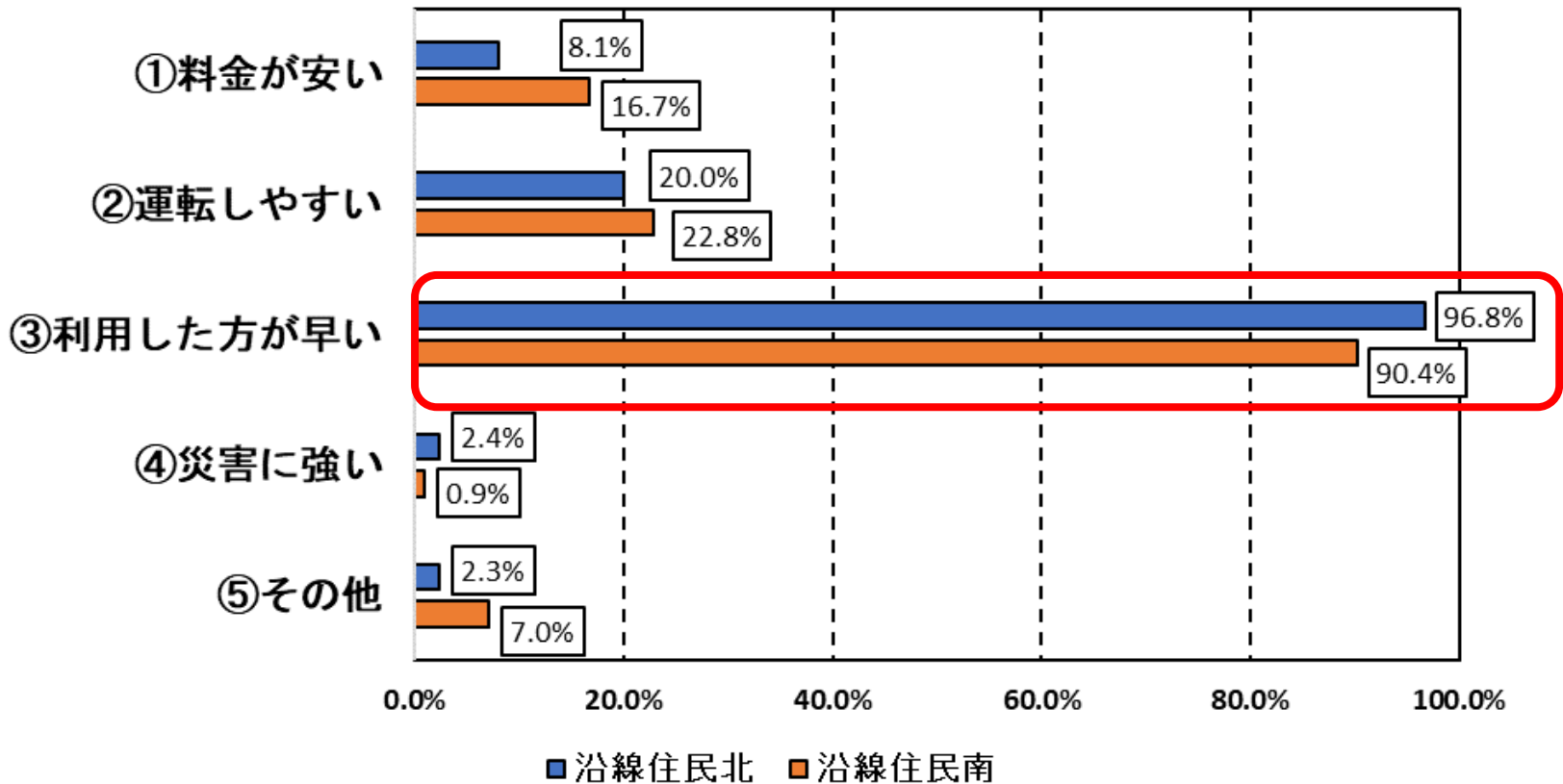


4. アンケート調査結果

(6) 平日利用する理由

平日利用されている理由として、9割以上の方が「利用した方が早いから」と回答。
ほとんどの利用者の方が、早く移動できることに利便性を感じている。

■平日利用する理由：沿線住民北（有効回答数 879）、沿線住民南（有効回答数 114）

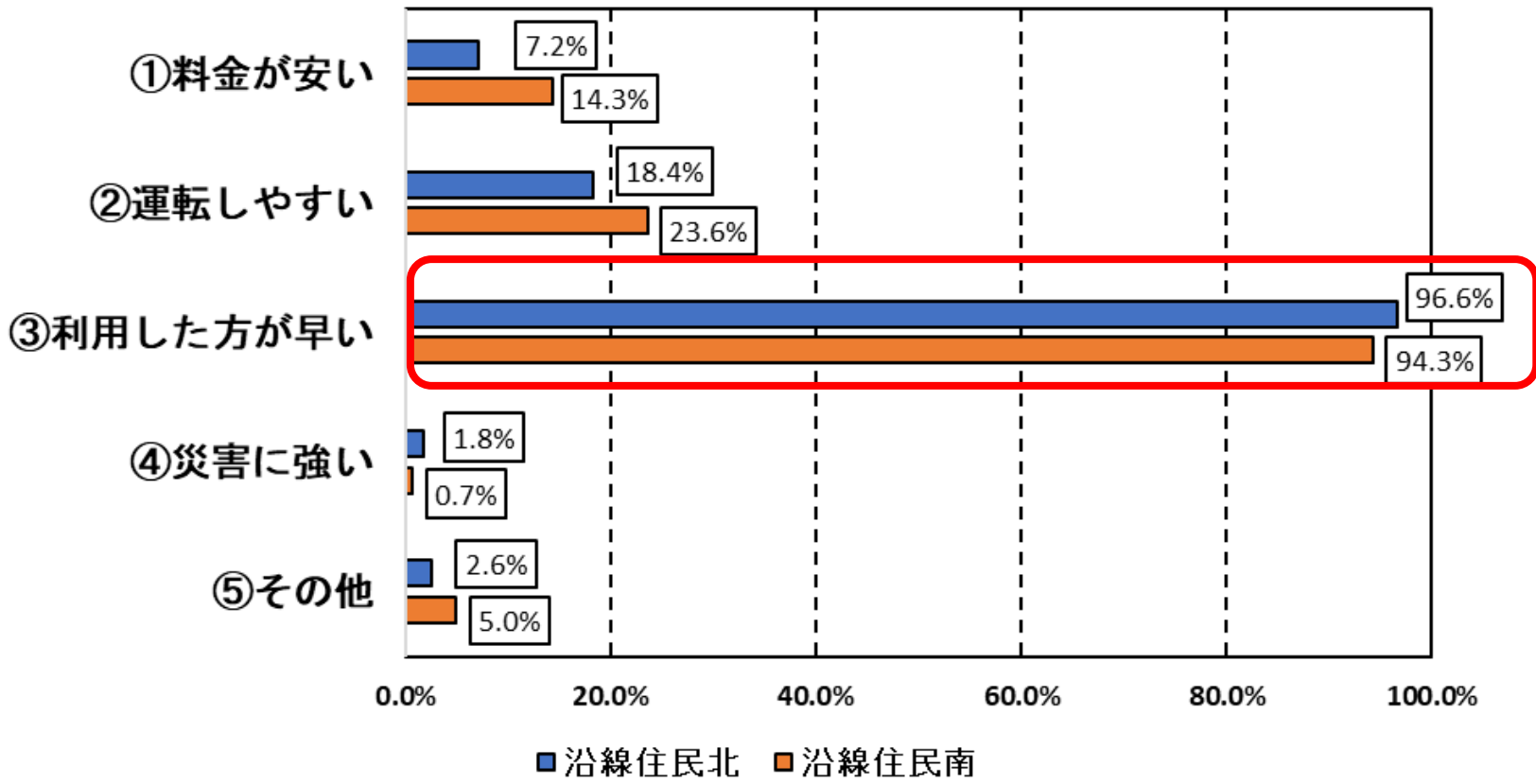


4. アンケート調査結果

(7) 休日利用する理由

休日利用されている理由として、9割以上の方が「利用した方が早いから」と回答。
ほとんどの利用者の方が、早く移動できることに利便性を感じている。

■休日利用する理由：沿線住民北（有効回答数 947）、沿線住民南（有効回答数 140）

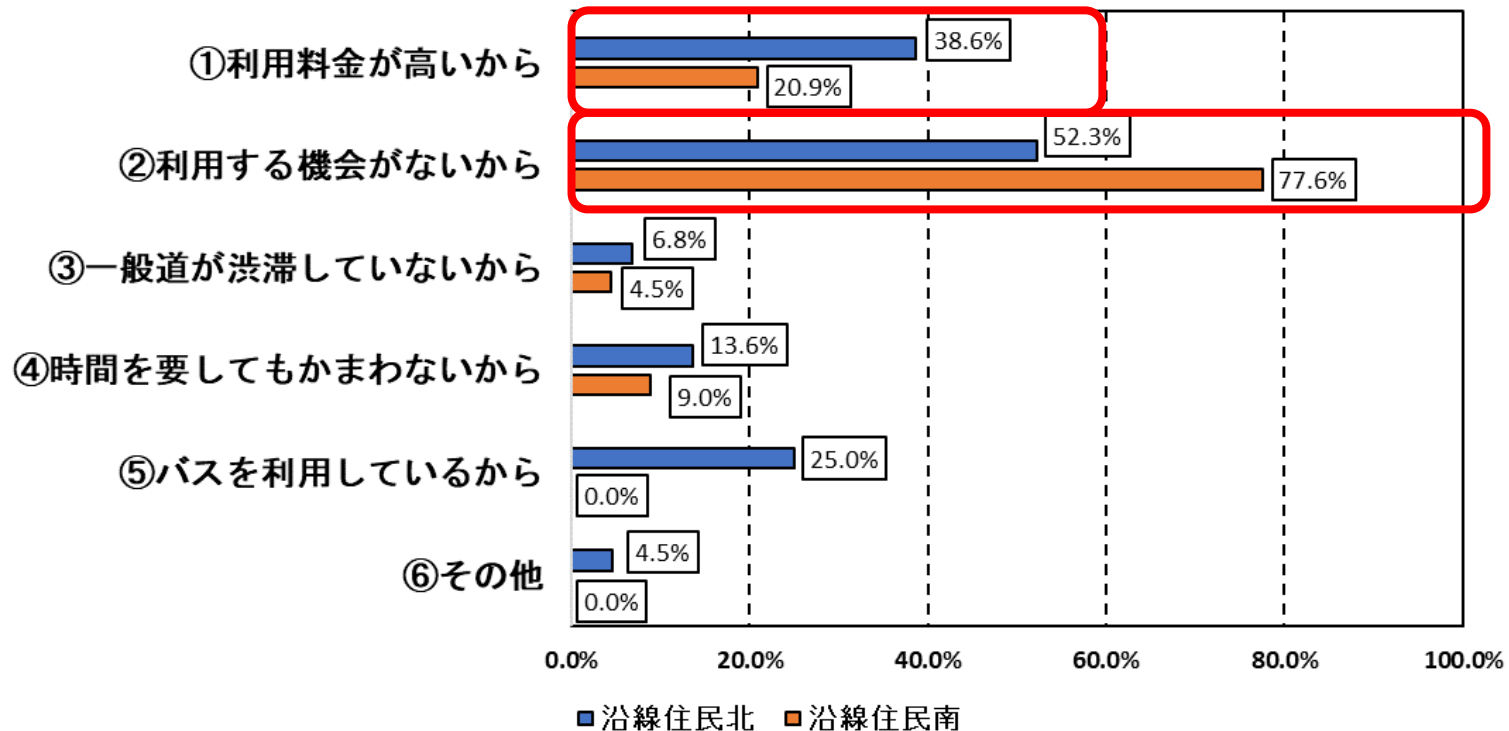


4. アンケート調査結果

(8) 利用しない理由

普段利用しない理由のうち、「利用する機会がないから」に次いで約2～3割の方が「料金が高い」と回答しており、要因の一つとして料金の高さを理由に利用を控えている状況が見受けられる。

■ 普段利用しない理由：沿線住民北（有効回答数 44）
沿線住民南（有効回答数 67）

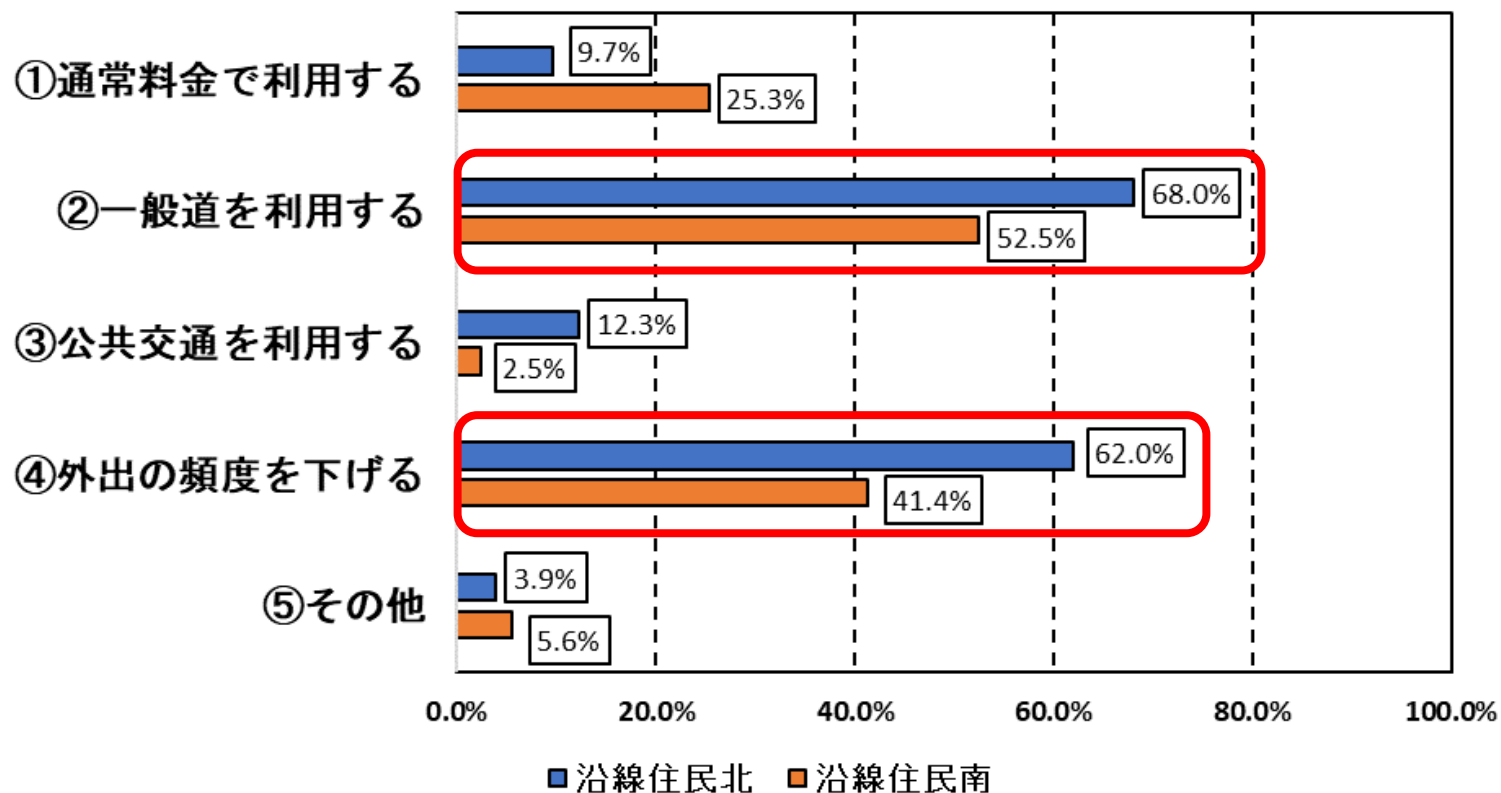


4. アンケート調査結果

(9) 料金割引社会実験について

社会実験を終了し、通常料金となった場合において、約5割の方が「一般道を利用」、「外出の頻度を下げる」といった、箕面グリーンロードの利用頻度を下げるような回答をしており、料金割引の効果は大きいと思われる。

■料金割引社会実験が終了した場合：沿線住民北（有効回答数 1001）
沿線住民南（有効回答数 162）



- 北側の沿線住民は、利用頻度が比較的高く、約7割の方が、週に1回以上利用しており、主に通勤や買い物といった生活道路として利用されている。
- 南側の沿線住民は、約5割の方が、月に1、2回以上利用しており、主に観光・レジャー目的で利用されている。
- 利用する理由として約9割の方が「利用した方が早いから」と回答した。
- 普段利用しない理由の一つとして約2～3割の方が料金の高さを理由に利用を控えている状況が見受けられる。
- 社会実験を終了した場合、約5割の方が「一般道を利用」または「外出頻度を下げる」といった、箕面グリーンロード利用頻度を下げるような回答をしており、料金割引の効果は大きいと思われる。

5. 箕面グリーンロードの利用促進

利便性のPRや利用促進の取り組みとして、各サービスエリアや市役所等にPRチラシの配架や、SNSで観光需要の喚起やイベントを実施した。

○日本郵便、箕面市と連携した風景印ラリー（R7. 7～R8. 3）**箕面グリーンロードの知名度向上と利用促進**
箕面グリーンロードを利用して箕面市の3つの郵便局をめぐり、全ての風景印を集めるとオリジナル缶バッジをプレゼント

○イベント（R7. 6～R7. 3）**道路公社管理路線のPRと利用促進の呼びかけ**
（箕面船場Summer Festival Hokoten、京都・亀岡まつり、トラックフェスタ 等）

○SNS等

・Instagram イベント情報発信

PR

亀岡方面へはグリーンロードが便利！

PR

亀岡から箕面・豊中・梅田方面へはグリーンロードが安くて便利！

紹介

管理路線紹介



箕面船場Summer Festival Hokoten
大阪船場繊維卸商団地協同組合、
箕面繊維団地内郵便局の協力



亀岡まつり
亀岡市観光協会の協力



トラックフェスタ
大阪府トラック協会の協力

6. 令和7年度社会実験の総括

(1) 交通量の増加

- 普通車、軽自動車等の交通量は社会実験開始以降、継続的に増加傾向。

(2) 周辺道路からの交通転換

- 社会実験開始以降、箕面グリーンロードの交通量の割合が増加傾向にある。
よって周辺道路から箕面グリーンロードへの交通転換が促進されていると考えられる。

アンケート調査結果では、料金割引終了に対して約6割が「一般道を利用する」と回答しており、料金割引による利用促進が促されている。



以上の結果より、料金割引社会実験は、利用促進に寄与している。
引き続き、料金割引社会実験を実施し、交通量や利用者の意見、影響などを把握し、その効果を検証するとともに、観光情報発信、利便性PRなどの利用促進に取り組む。